



加藤明子 Culture シリーズ

文化人プロジェクト



谷田和幸 PROFILE

1985年、兵庫県生まれ。関西学院大学卒業後、株式会社KEYENCEに入社。営業職として事業部トップセールスを記録し、所属営業所が日本一となる。2012年に退社し、WEB会社を立ち上げる。その後、芸能分野で活動する方々に貢献する企業を創りたいと2015年にジャパントータルエンターテインメント株式会社を起業。

ジャパン・トータル・エンターテインメント
代表

女優

谷田 和幸 × 加藤 明子

関西から世界に通用する俳優育成 表現の場を創っていききたい

人間学を教える芸能事務所 世界に通用する表現を目指す

関西を中心に活動する芸能事務所ジャパントータル・エンターテインメント。制作・スクール・プロダクションの3本柱で展開し、今年で5年目を迎える。代表の谷田社長にお話を伺った。

あこ姉 なぜ、芸能事務所をやるの？

谷田 私は学生時代にアカペラコーラスグループに所属していたのですが、関西では、プロになるという道は見えませんでした。大学卒業後、一般企業に就職してサラリーマンを経験したものの「これで良いのか」と生き方に疑問を抱き、退職して紆余曲折しました。ある時、キャストや映像制作を必要としている映画の配給会社の社長と知り合い、芸能事務所の構想が浮かびました。一方で学生時代の先輩が、独自の道を進み音楽で生計を立てていたのです。彼を尊敬し、応援したいという思いからも起業をするきっかけとなりました。

あこ姉 手始めにはどのようなことを？

谷田 楽天シヨウタイムの協賛を得て、配給会社と映画製作に取り組みしました。同時にイベントのMC請負や動画配信の制作も始めました。一方、育成としては『演』s en s という舞台プロジェクトを始め、年間6〜8本企画・発表しています。

あこ姉 『演』の『演』ですか？

谷田 演奏のエンであり、陣のエン、ご縁のエンと、さまざまな意味に掛けています。現在、舞台制作本数としては関西随一で、



ここから世界に通用する俳優を輩出した
いと取り組んでいます。

あこ姉 舞台を踏むときさまざまな気づき
がありますよね。

谷田 技術向上はもちろん、演劇には意外
な可能性があることに気がきました。う
つ病で悩んでいた方が3名、舞台上に立つこ
とで改善したのです。精神科の先生にも確
認したところ、役に没入し、感情を解放す
ることは、うつ病にとつてのいい影響を与
えることがわかりました。演じることで、芸
能に関わることの可能性は奥が深いと思
っております。

あこ姉 自ら営業し、スクール生に仕事を
出す努力もなさっていますね。

谷田 演劇をやっていると、「好き
なことをしてるんだね」と言われ、収入面
からも軽く見られがちです。私は彼らを尊
敬しておりますし、誇りをもって取り組む
土壌をつくるのは私の役割です。一方で、役
者を目指している方々は社会人経験がな
い方が多く、「一般常識やマナーの面で迷惑
をかけてしまうことも多いです。弊社のス

クールでは「人と
してどうあるべき
か」という生き方
を伝えることで、
人間力を鍛えるこ
とに重きを置いて
おります。

あこ姉 人間力を
鍛える芸能事務
所って、聞いたことがないです。

谷田 よく所属生には『人気』の意味を教
えます。人気とは「人」の「気」持ちが分かる
状態のことを指します。人に優しく、常に
周りに配慮することで、最終的に人から感
謝していただいたり、ファンになってもらえ
ます。

あこ姉 俳優に求めるものは何ですか。
谷田 「覚悟」と「商い」です。人はいろん
な局面で決断しなくてはなりません。決
断とは、決めて断ることですが、覚悟が弱
い人は、なかなか断ることが出来ず色々
なものを抱え込んで前に進めません。覚悟
を持って前に突き進んでほしいです。また、
「商い」とは「飽きない」が語源です。役者
という道を諦めず、恥じることなく「飽き
ず」に続けられる人がきつと成功するのだ
と思います。

あこ姉 今後の活動はどういったものを。
谷田 今年も8本の舞台が決まっていま
す。中でも日本を代表する経営者をテーマ
にした舞台を発表する予定なので、皆さん
ご期待ください。

あこ姉 今後の活躍にますます期待です
ね。本日は、ありがとうございました。



あこ姉
コメント

人間学を教える芸能事務所は、関東でも珍しい
のではないのでしょうか。芸能が東京一極集
中するなか、関西からの発信というスタイルも
がんばってほしいと感じました。



オーディション会場で挨拶をする谷田社長



アフレコレッスン風景



映画制作を体験するレッスン



舞台の基礎レッスン風景



舞台実践「演」~en~の一風景



舞台実践「演」~en~の一風景